

令和5年8月23日開会

令和5年8月23日閉会

静岡地方税滞納整理機構

議会定例会会議録

静岡地方税滞納整理機構議会

## 令和5年8月静岡地方税滞納整理機構議会定例会会議録目次

8月23日（水曜日）

- 1 出席議員（5人）
- 1 欠席議員（3人）
- 1 開会
- 1 開議
- 1 議員異動の報告
- 1 議席の決定
- 1 議長選挙（天野 一君当選）
- 1 議長就任あいさつ
- 1 会議録署名議員の指名
- 1 議長報告
  - （1）広域連合長提出議案（第8号）及び令和4年度歳入歳出決算の提出
  - （2）監査の結果
  - （3）例月出納検査の結果（6件）
- 1 会期の決定
- 1 広域連合長提出議案（第8号）令和4年度歳入歳出決算の一括上程
- 1 提案理由等の説明（広域連合長 川勝 平太君）
- 1 議案等の説明（事務局長 本橋 永久君）
- 1 採決
- 1 広域連合長提出議案（第8号）の採決（同意）
- 1 令和4年度決算の採決（認定）
- 1 閉議
- 1 閉会

# 令和5年8月静岡地方税滞納整理機構議会定例会会議録

令和5年8月23日（水曜日）

○ 出席議員（5名）

一番 天野 一

二番 小長井 由雄

五番 池田 修

六番 戸塚 哲夫

七番 田代 耕一

○ 欠席議員（3名）

三番 柳澤 重夫

四番 勝又 正美

八番 杉山 広充

---

午後2時30分 開会

○ 副議長（戸塚 哲夫君）

本日は、柳澤 重夫議員、勝又 正美議員、杉山 広充議員から欠席届が提出されており、出席議員は5人でございます。

よって定足数に達しておりますので、ただいまから、静岡地方税滞納整理機構議会8月定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

---

○ 副議長（戸塚 哲夫君）

報告します。書記に朗読させます。

○ 書記（河村書記）

議員の異動を報告します。

閉会中に、県議会議員から選出の中澤 通訓議員、落合 慎悟議員の任期が4月29日に満了し、これに伴う選挙において、天野 一議員、小長井 由雄議員が当選されました。

以上であります。

---

○ 副議長（戸塚 哲夫君）

議員の異動に伴う議席は、ただいま標示してありますように決定します。

---

○ 副議長（戸塚 哲夫君）

これから、空席になっております議長の選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法は、指名推選によることとし、副議長において指名することとしたいと思います。ですが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○ 副議長（戸塚 哲夫君）

異議なしと認め、そのように決定しました。

それでは指名します。

議長には、天野 一議員。

ただいま指名した 天野議員を当選人と定めることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○ 副議長（戸塚 哲夫君）

異議なしと認めます。

ただいま指名したとおり、当選されました。

議長の選挙が終わりましたので、新議長と交代します。

御協力ありがとうございました。

---

○ 議長（天野 一君）

天野 一でございます。

このたび皆様方の御推挙によりまして、静岡地方税滞納整理機構議会の議長に選任をいただきまして、まことに光栄であります。

微力ではございますが、誠意を持って職責を全うしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

---

○ 議長（天野 一君）

会議録署名議員を指名します。

会議録署名議員は、小長井 由雄議員及び池田 修議員、以上の方々をお願いします。

---

○ 議長（天野 一君）

報告します。書記に朗読させます。

○ 書記（河村書記）

広域連合長より、議案第8号「静岡地方税滞納整理機構副広域連合長の選任について」及び「令和4年度静岡地方税滞納整理機構歳入歳出決算」が提出されています。

内容は、お手元に配付したとおりであります。

また、監査委員から、令和5年7月に実施した監査の結果に関する報告及び、令和5年1

月から令和5年6月までの現金の出納を検査した結果に関する報告がありました。

内容は、お手元に配付したとおりであります。

以上であります。

---

○ 議長（天野 一君）

会期について、お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日1日と決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○ 議長（天野 一君）

異議なしと認めます。

会期は本日1日と決定いたしました。

---

○ 議長（天野 一君）

次に、議事日程により、広域連合長提出議案第8号及び令和4年度静岡地方税滞納整理機構歳入歳出決算を一括して議題とし、広域連合長からの説明を求めます。

---

○ 議長（天野 一君）

川勝広域連合長。

○ 広域連合長（川勝 平太君）

ただいま提出いたしました案件の概要を御説明申し上げますとともに、所信並びに諸般の報告を申し述べます。

「静岡地方税滞納整理機構」は、平成20年度の業務開始以来、構成団体から引き受けた滞納事案の完結に向けて、財産の差押え、インターネット公売、搜索などに取り組んでまい

りました。

また、職員の能力向上に向けた研修事務、事務処理の効率化を図るための軽自動車申告書処理事務を行っているところであります。

ここで、令和4年度の業務の成果について御報告いたします。

お手元の「静岡地方税滞納整理機構の取組成果」の1ページを御覧ください。

まず、徴収業務であります。令和4年度に引き受けた滞納事案につきましては、昨年6月から本年の5月末までの1年間に、約6億7千万円を徴収し、これに、県、市・町の移管予告による自主納付等及び納付約束を合わせますと、総額で約16億9千万円となり、目標の16億3千万円を6千万円上回る成果を上げております。

また、徴収率は51.8%となり、前年度を6.8ポイント下回ったものの、過去2番目に高い率となりました。

一方、物価高騰の影響等による事業不振や健康状態の悪化による離職等により、徴収が困難と判断した場合には、滞納処分を一時的に停止する執行停止の判定を行うなど、「取る」、「落とす」を適切に判断するよう努めているところであります。

令和5年度移管事案につきましては、6月末までの1か月間で、約8千万円の徴収実績を上げております。

今後も、県と市町から引き受けた地方税の滞納事案を着実に処理し、滞納額の縮減に取り組んでまいります。

資料の3ページをお開きください。

次に、研修事務であります。徴収研修には、8科目について14日間で延べ511人が参加し、

4ページにまいりまして、課税研修には、19科目について37日間で延べ989人、合わせて、延べ1,500人が参加しました。

資料5ページ記載の軽自動車税の申告書処理事務ではありますが、令和5年1月から開始した、軽自動車保有関係手続のワンストップサービス分を含む、約52万件の申告書データの作成及び構成団体へデータ配付を行いました。

いずれの事務も、順調に成果を上げております。

今後とも、県、市・町の税務職員の資質向上や税務行政の効率化等に向けて、取り組んでまいります。

それでは、今回提出しております案件につきまして、その概要を御説明申し上げます。

まず、第8号議案は、副広域連合長として、中野 祐介 氏を選任することについてお諮りするものであります。

次に、令和4年度歳入歳出決算につきまして、先般、監査委員の審査をいただきましたので、議会の認定に付するものであります。

議案の詳細、決算の内容については、この後、事務局長に説明させます。

以上で私の説明を終わりますが、適切なる御議決をお願いする次第であります。

---

○ 議長（天野 一君）

本稿事務局長。

○ 事務局長（本楢 永久君）

議案につきまして、お手元の「議案説明書」により御説明いたします。

議案説明書の1ページをお開きください。

第8号議案「静岡地方税滞納整理機構副広域連合長の選任について」であります。



前副広域連合長 鈴木 康友 氏の任期が令和5年4月30日で満了したため、副広域連合長の後任について、浜松市長 中野 祐介 氏を選任することについて同意を求めるものであります。

次に、令和4年度 歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和4年度静岡地方税滞納整理機構 歳入歳出決算書」により御説明いたします。

1 ページをお開きください。

歳入歳出決算書についてであります。

歳入についてであります。歳入合計は、予算現額3億70万6千円に対し、収入済額は3億134万6,682円となりまして、予算現額を64万682円上回る収入となりました。

続きまして、歳出についてであります。予算現額3億70万6千円に対し、支出済額は2億9,043万4,568円となりまして、差額 1,027万1,432円が不用額となり、歳入から歳出を差し引いた1,091万2,114円が歳入歳出差引残額となりました。

次に、2 ページ、3 ページをお開きください。

「歳入歳出決算 事項別明細書」についてであります。

まず、歳入についてであります。収入済額3億134万6,682円のうち、

第1款の負担金が2億7,173万5,400円と、収入額全体の約9割を占めております。

これは、各構成団体から受け入れた徴収事務等に係る負担金であります。

第2款 財産収入は、職員住宅として借り上げた民間住宅に入居している職員から徴収した職員住宅貸付料であります。

第3款 繰入金は、課税研修事業及び軽自動車税申告書処理事務の財源として、財政調整基金から取り崩した繰入金を計上したものであります。

第4款 繰越金は、令和3年度の歳計剰余金を繰越金として計上したものであります。

第5款 諸収入は、預金利子のほか、不動産鑑定料等を滞納者から徴収した滞納処分費、

会計年度任用職員の社会保険料の本人負担金等であります。

次に、4ページ、5ページをお開きください。

歳出についてであります。

まず、第1款の議会費であります。

こちらは、広域連合議会に係る経費であります。

続きまして、第2款 総務費であります。

第1項 総務管理費のうち、第2目 財政管理費の871万6千円は、財政調整基金への積立金であります。

第2項 徴税费であります。

第1目 税務総務費の第18節 負担金、補助及び交付金 1億3,095万9,386円は、職員の人件費として派遣元の構成団体に支出した交付金であります。

第2目 賦課徴收费は、機構の運営及び業務に要した経費であります。

主な内容は、会計年度任用職員等の人件費、職員の出張旅費、軽自動車税申告書処理事務に係る委託料、滞納整理システムや公用車などのリース料等の支出であります。

6ページ、7ページをお開きください。

第4項 監査委員費は、監査委員の報酬及び旅費等の経費であります。

第3款 予備費は、執行がありませんでしたので、全額が不用額となっております。

次に、8ページをお開きください。

「実質収支に関する調書」についてであります。

歳入総額は3億134万7千円、歳出総額は2億9,043万5千円でありまして、差引額は1,091万2千円となりました。翌年度へ繰り越すべき財源はございませんので、差引額が実質収支額となっております。

こちらにつきましては、繰越金として令和5年度補正予算に計上し、地方財政法に基づき、1/2以上の額を財政調整基金に積み立てる予定であります。

9ページを御覧ください。

「財産に関する調書」についてであります。

まず、「1 物品」につきましては、令和4年度の増減はありませんでしたので、決算年度末の現在高は1台となっております。

次に、「2 基金」につきましては、財政調整基金に871万6千円を積み立てた一方、659万8千円を取り崩し、決算年度末の現在高は7,171万8千円となっております。

令和4年度の決算状況は以上のとおりであります。

なお、お手元にお配りいたしました「令和4年度静岡地方税滞納整理機構 歳入歳出決算の審査について」のとおり、去る7月14日に実施されました決算審査の結果、監査委員から「適正に処理されている」旨の意見書が提出されております。

歳入歳出決算の説明は以上であります。

御審査の程、よろしく願いいたします。

---

○ 議長（天野 一君）

まず、広域連合長 提出議案 第8号「静岡地方税滞納整理機構副広域連合長の選任について」を議題とします。

質疑の通告はありませんので、第8号議案を採決します。

本案は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

異議なしと認めます。

本案は、同意することに決定しました。

なお、中野副広域連合長におかれましては、

本日は、公務のため欠席との報告をいただいております。

次に、「令和4年度静岡地方税滞納整理機構歳入歳出決算」を議題とします。

質疑及び討論の通告はありませんので、ただいまから採決します。

本決算は、これを認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

---

○ 議長 (天野 一君)

異議なしと認めます。

本決算は、認定されました。

---

○ 議長 (天野 一君)

以上で、本定例会の議事は、すべて終わりました。

これをもちまして8月定例会を閉会いたします。

午後2時50分閉会

---

会議録署名者

静岡地方税滞納整理機構議会議長 天野 一

静岡地方税滞納整理機構議会議員 小長井 由雄

静岡地方税滞納整理機構議会議員 池田 修